

EGUIDEプロジェクト 処方調査

2016年度～2020年度 調査の結果

*** Quality Indicator (医療の質:QI)とは***

Quality Indicator (QI)は医療の質を示しており、%で表しています。QI項目には例えば「統合失調症患者における抗精神病薬単剤治療率」などのような、主としてガイドラインで推奨されている内容がEGUIDEプロジェクトでのQI項目として選ばれています。QIにあげられた項目がガイドラインに沿ってどれくらいの割合で実施できているか示しており、実施できていればその項目でのQIスコアは高くなります。

*** Quality Indicator (医療の質:QI)の解釈と使い方***

QI項目はそのスコアが高い方がガイドラインに沿った治療を実施できていることを示します。理想的には100%ですが病院の環境や、QI項目によって必ずしも100%であるべきとは限りません。QIは、大まかな診療の質指標であり、個々の患者の診療の質や医師個人の診療の質を測定するには限界があります。また施設・病棟等の状況なども個々違いますので、その解釈については注意払う必要があります。

EGUIDEプロジェクトではQIの変化を縦断的に検討し、QIの変化から処方行動が客観的に評価できるようになっています。また各病院もしくは 個人の各QIスコアに関して、他の病院の同じQI項目と比較したり、また同一病院内での別のQI項目と比較することにより、全国の病院の中での自らの病院あるいは個人の診療・処方状況が明らかになり、実施率の低い部分について理由を検討することで診療の質の改善につなげることができます。

*** 結果の見方***

まとめの表では全国の病院の患者のQI値と、QIの最大値と最小値を各年度ごとに記載しています。
病院においては各QIと全国における順位を示しています。
個人においては各QIと全国における順位(病院の分布に当てはめた時に一番近い病院の順位)を示しています。
グラフについては全国の病院のQIを高い病院から低い病院の順番に棒グラフで示しています。
病院または個人のQIの位置は▼マークで示しています。

【うつ病】結果のまとめ

| | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 |
|--|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| | 全国 591人 | 全国 1025人 | 全国 1192人 | 全国 1386人 | 全国 1201人 |
| | QI値 (最大値-最小値) | QI値 (最大値-最小値) | QI値 (最大値-最小値) | QI値 (最大値-最小値) | QI値 (最大値-最小値) |
| QI-1:うつ病患者における抗うつ薬単剤治療率 | 63.6% (100-0) | 62.9% (100-16.7) | 61.7% (100-30.0) | 60.5% (100-20.0) | 64.7% (100-15.4) |
| QI-2:うつ病患者における抗うつ薬単剤治療率(他の向精神薬との併用もなし) | 7.5% (35.7-0) | 9.4% (42.9-0) | 8.2% (44.4-0) | 7.6% (42.9-0) | 9.6% (64.7-0) |
| QI-3:うつ病患者における抗不安薬・睡眠薬の処方されていない割合 | 25.8% (75.0-0) | 28.6% (74.3-0) | 23.8% (75.0-0) | 24.8% (72.4-0) | 27.2% (97.1-0) |
| QI-4:うつ病患者におけるmECT治療率 | 17.6% (45.5-0) | 20.8% (76.7-0) | 13.1% (71.4-0) | 16.7% (71.4-0) | 17.6% (67.6-0) |
| QI-5:うつ病患者における認知行動療法実施率 | 1.0% (16.7-0) | 0.5% (9.1-0) | 0.7% (15.4-0) | 1.4% (26.7-0) | 0.9% (20.5-0) |
| QI-6:うつ病患者における重症度診断実施率 | / | 50.2% (100-0) | 53.0% (100-0) | 63.3% (100-0) | 64.8% (100-0) |
| QI-7:うつ病患者におけるスルピリドの処方されていない割合 | 96.8% (100-77.8) | 97.0% (100-62.5) | 96.5% (100-50.0) | 96.9% (100-60.0) | 96.9% (100-78.6) |
| QI-8:うつ病患者における頓服薬の処方されていない割合 | 67.1% (100-33.3) | 69.0% (100-0) | 67.9% (100-20.0) | 64.9% (100-20.0) | 65.5% (100-0) |

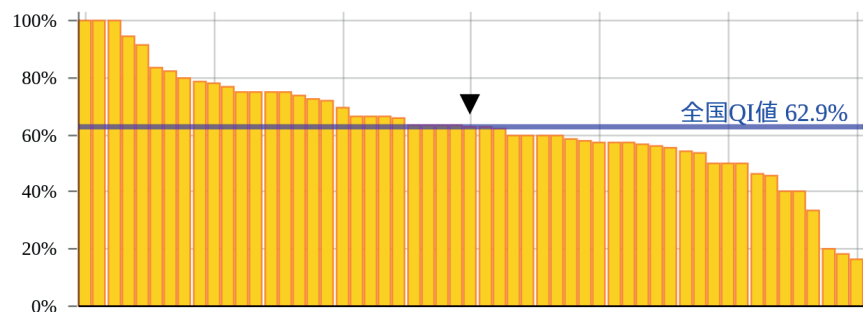
QI-1:うつ病患者における抗うつ薬単剤治療率

分子:退院時処方において抗うつ薬の単剤治療を行っている患者数

分母:治療を受け退院したうつ病患者数

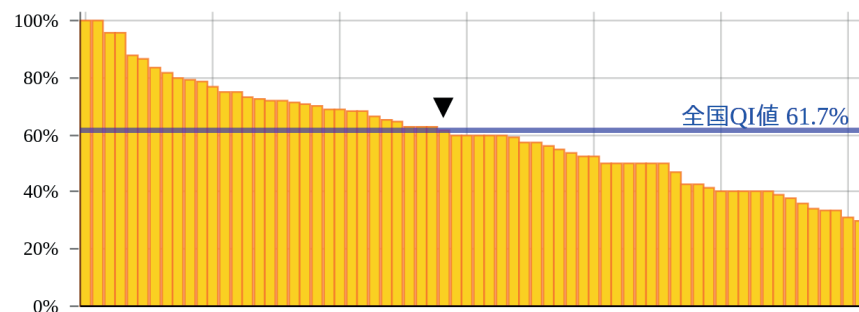
2017年度

▼全国QI値:62.9%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



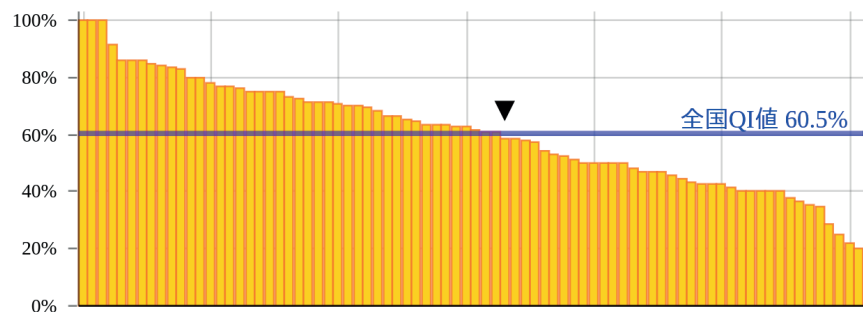
2018年度

▼全国QI値:61.7%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



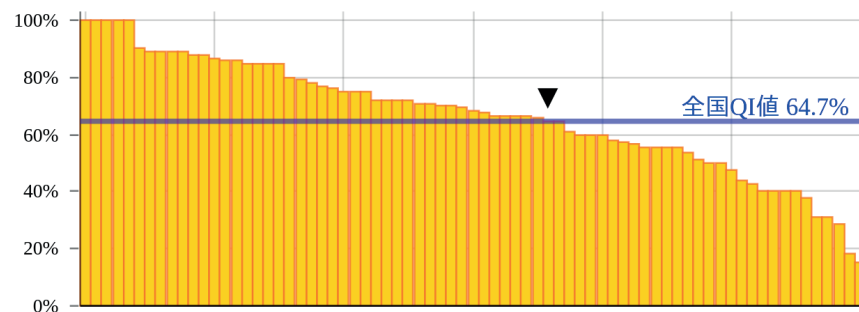
2019年度

▼全国QI値:60.5%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



2020年度

▼全国QI値:64.7%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



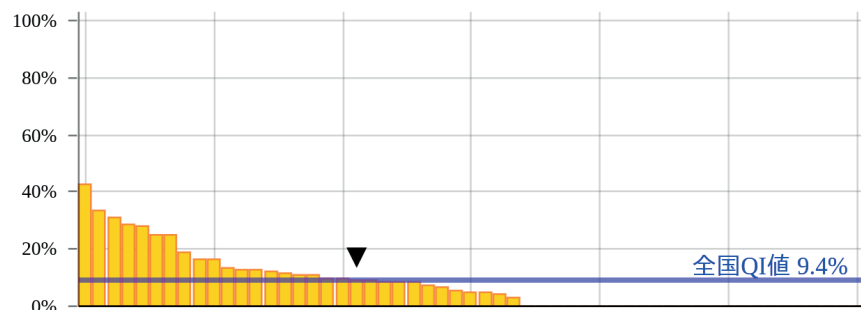
QI-2:うつ病患者における抗うつ薬単剤治療率(他の向精神薬との併用もなし)

分子:退院時処方において抗うつ薬の単剤治療を受けている患者数(抗不安・睡眠薬、抗精神病薬、気分安定薬・抗てんかん薬、抗パーキンソン薬、スルピリド、その他薬併用なし)

分母:治療を受け退院したうつ病患者数

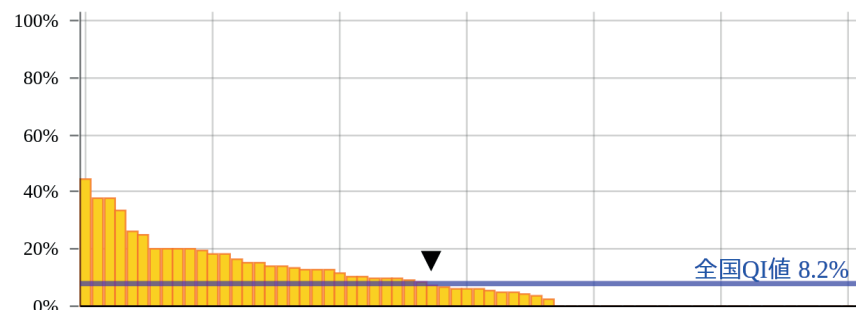
2017年度

▼全国QI値:9.4%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



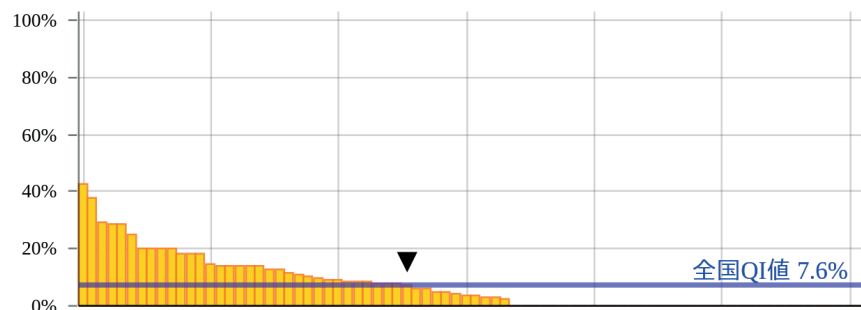
2018年度

▼全国QI値:8.2%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



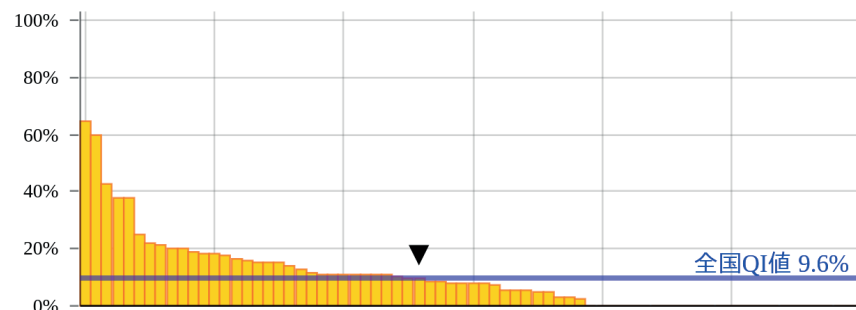
2019年度

▼全国QI値:7.6%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



2020年度

▼全国QI値:9.6%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



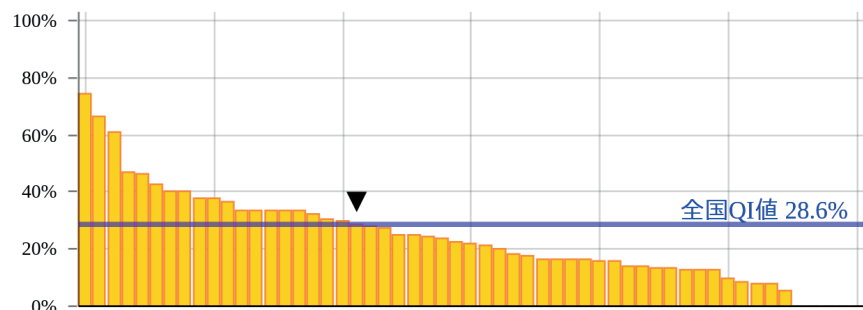
QI-3:うつ病患者における抗不安薬・睡眠薬の処方されていない割合

分子:退院時処方において抗不安薬・睡眠薬を処方されていない患者数

分母:治療を受け退院したうつ病患者数

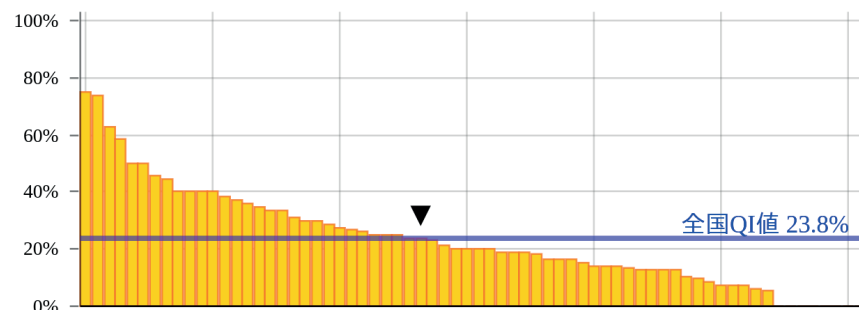
2017年度

▼全国QI値:28.6%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



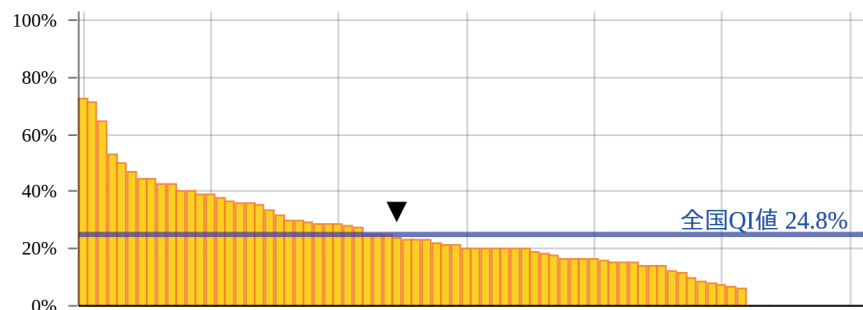
2018年度

▼全国QI値:23.8%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



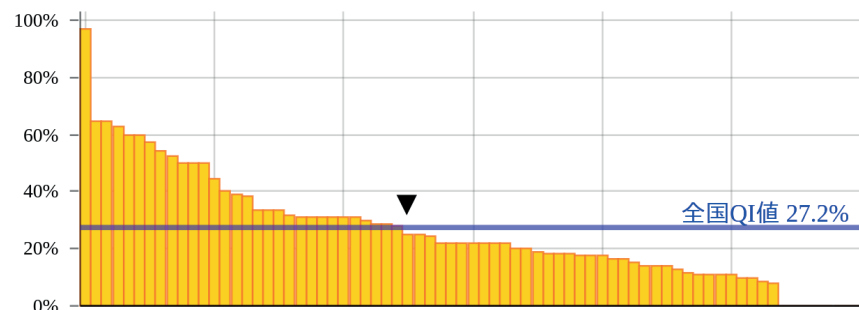
2019年度

▼全国QI値:24.8%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



2020年度

▼全国QI値:27.2%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



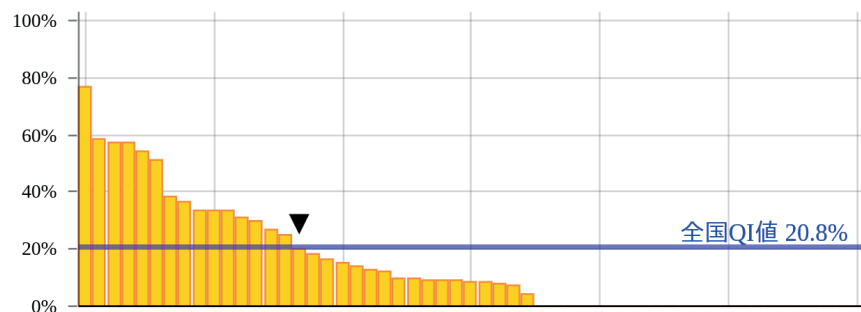
QI-4:うつ病患者におけるmECT治療率

分子:入院中にmECTを受けた患者数

分母:治療を受け退院したうつ病患者数

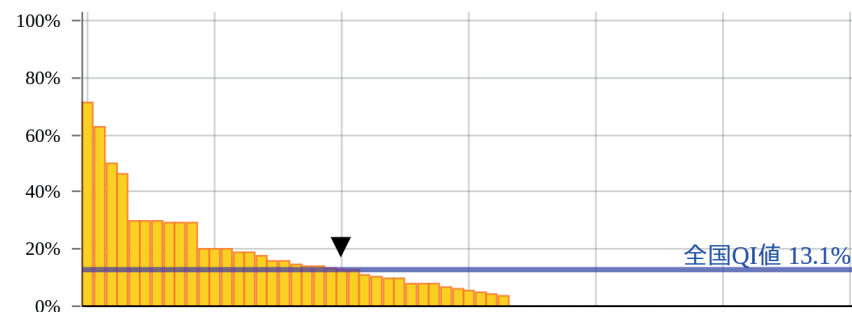
2017年度

▼全国QI値:20.8%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



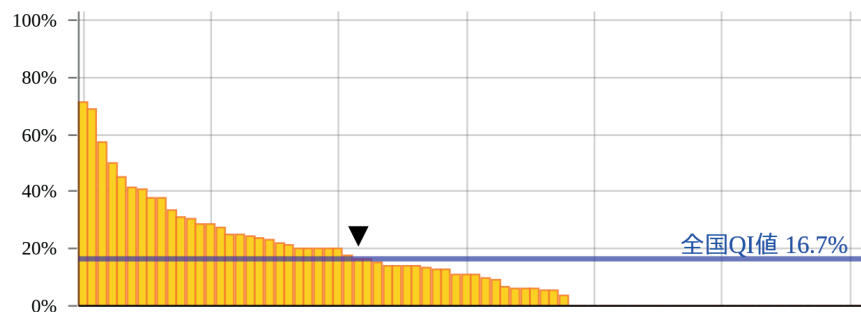
2018年度

▼全国QI値:13.1%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



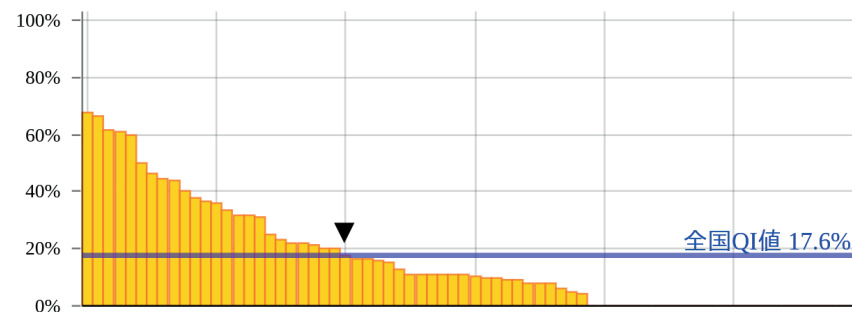
2019年度

▼全国QI値:16.7%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



2020年度

▼全国QI値:17.6%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



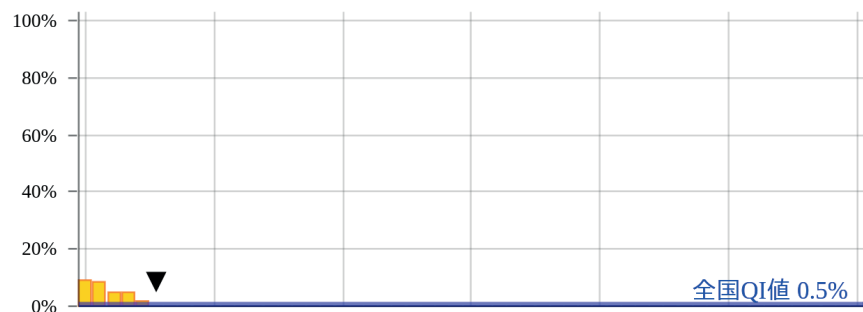
QI-5:うつ病患者における認知行動療法実施率

分子:入院中に認知行動療法を受けた患者数

分母:治療を受け退院したうつ病患者数

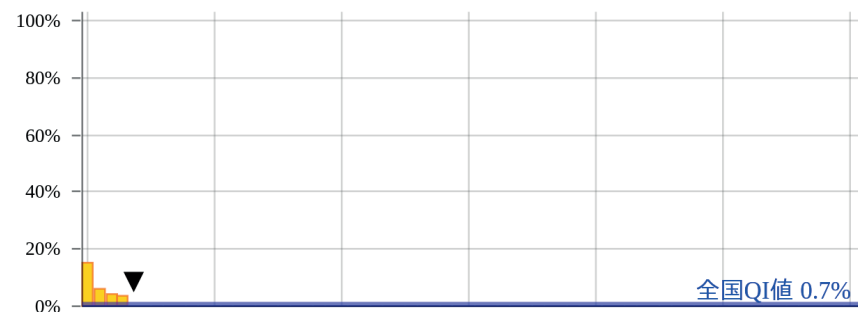
2017年度

▼全国QI値:0.5%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



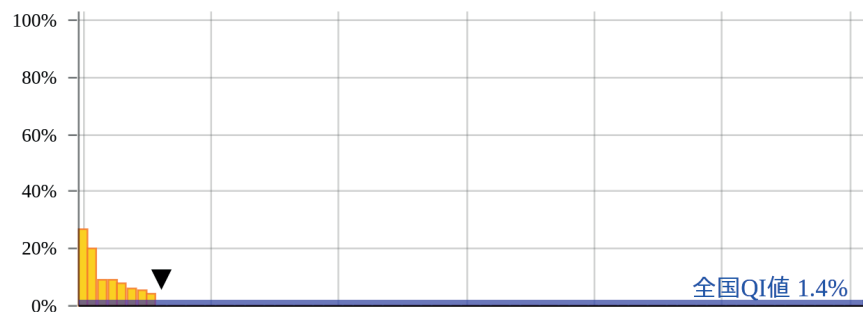
2018年度

▼全国QI値:0.7%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



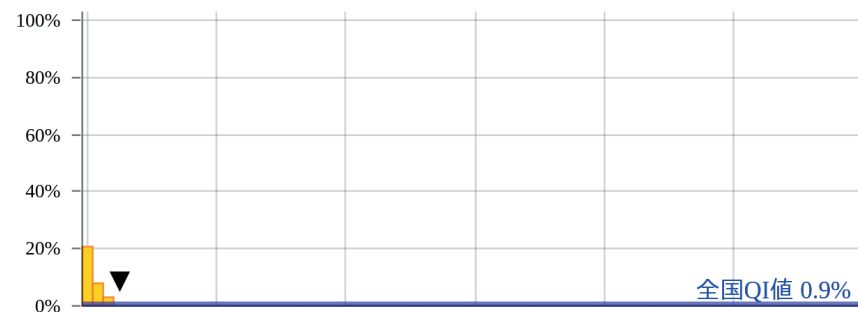
2019年度

▼全国QI値:1.4%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



2020年度

▼全国QI値:0.9%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



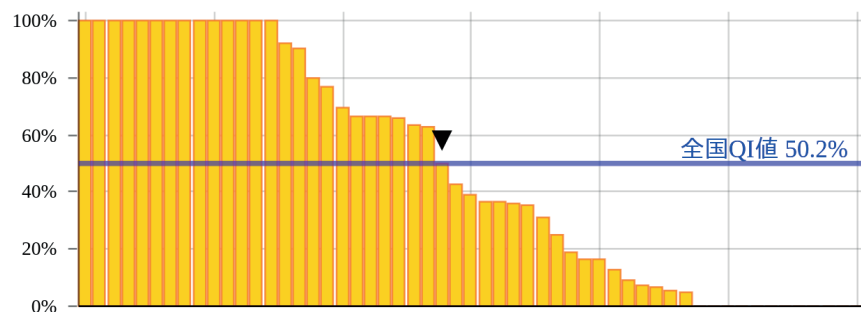
QI-6:うつ病患者における重症度診断実施率

分子:入院中に重症度の診断を受けた患者数(軽症、中等症、重症、精神病性、退院サマリーに記載)

分母:治療を受け退院したうつ病患者数

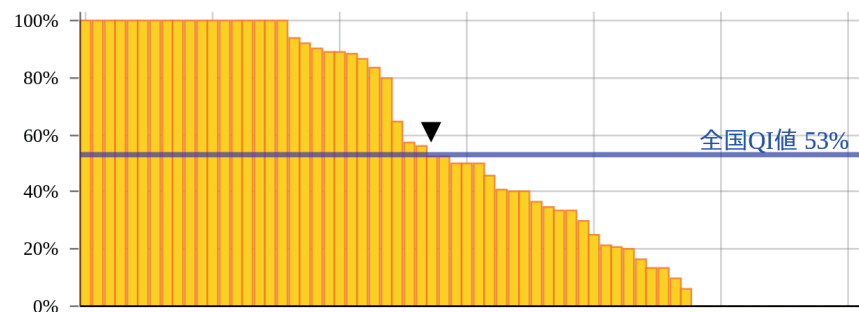
2017年度

▼全国QI値:50.2%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



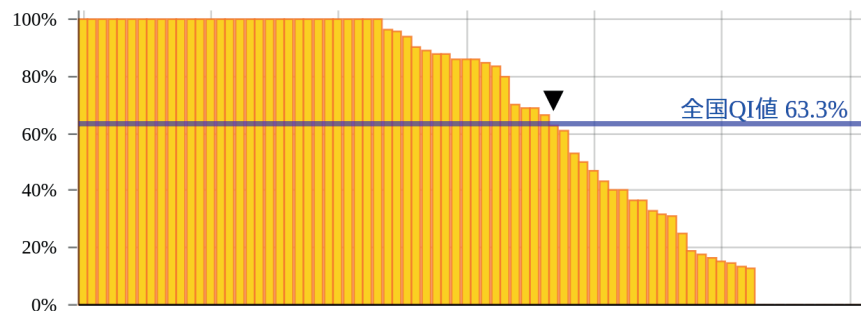
2018年度

▼全国QI値:53.0%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



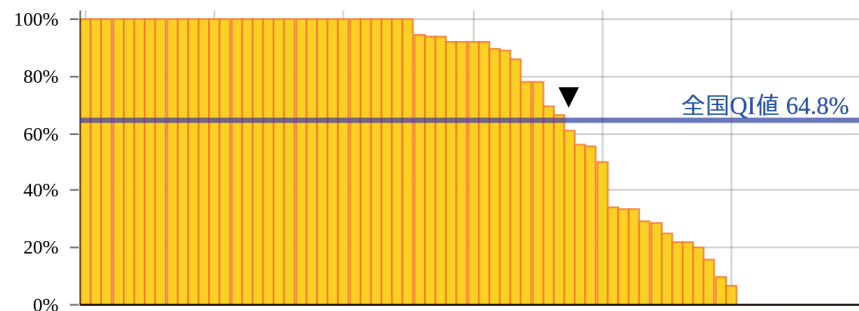
2019年度

▼全国QI値:63.3%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



2020年度

▼全国QI値:64.8%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



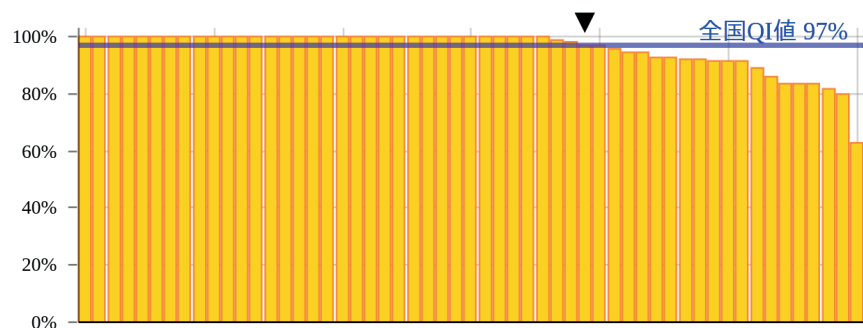
QI-7:うつ病患者におけるスルピリドの処方されていない割合

分子:退院時処方においてスルピリドを処方していない患者数

分母:治療を受け退院したうつ病患者数

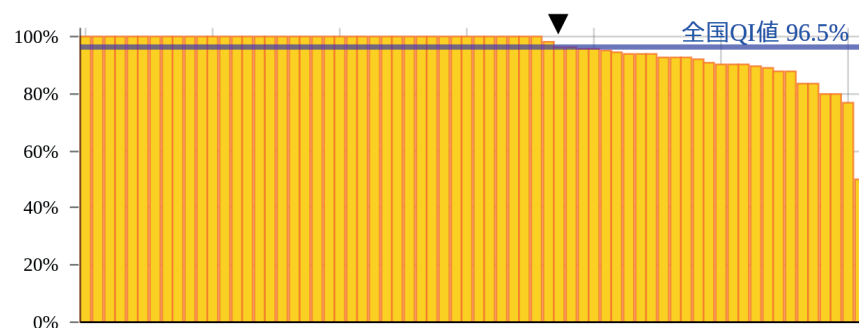
2017年度

▼全国QI値:97.0%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



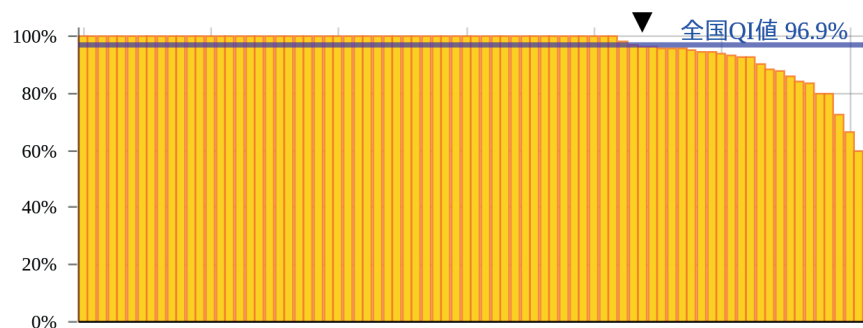
2018年度

▼全国QI値:96.5%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



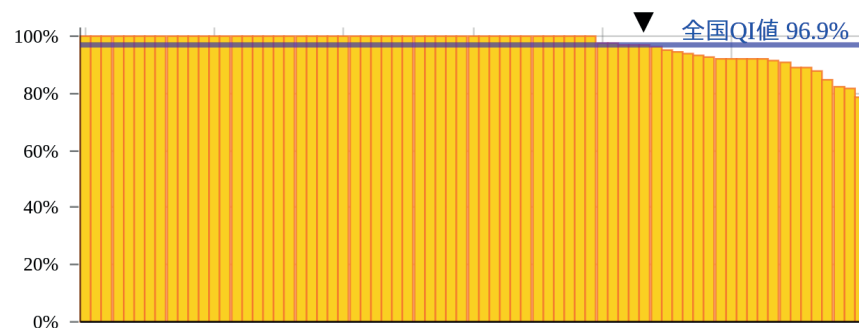
2019年度

▼全国QI値:96.9%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



2020年度

▼全国QI値:96.9%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



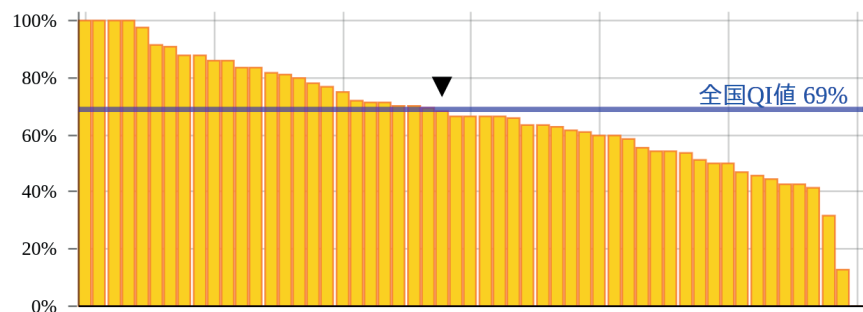
QI-8:うつ病患者における頓服薬の処方されていない割合

分子:退院時処方において頓服薬を処方されていない患者数

分母:治療を受け退院したうつ病患者数

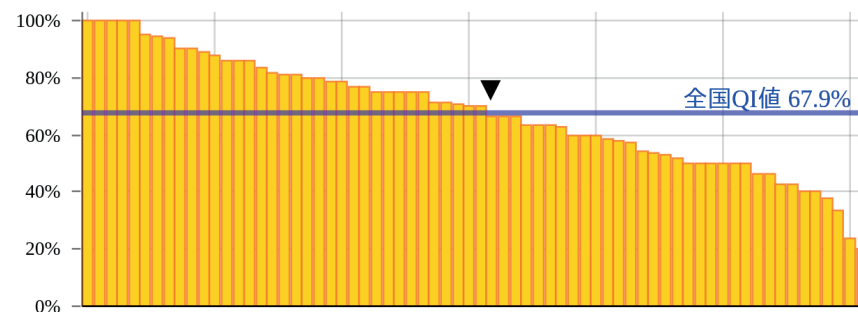
2017年度

▼全国QI値:69.0%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



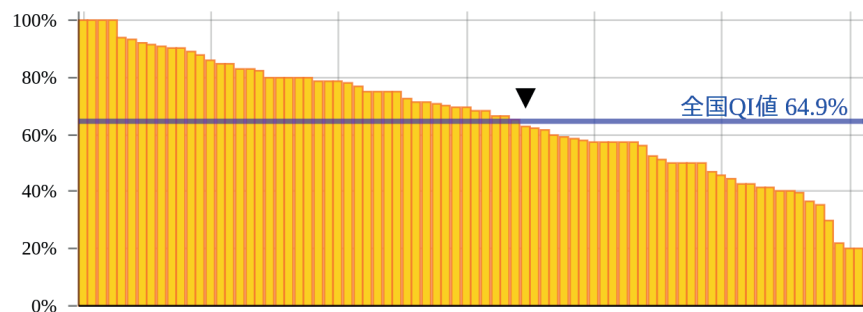
2018年度

▼全国QI値:67.9%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



2019年度

▼全国QI値:64.9%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています



2020年度

▼全国QI値:65.5%
1つ1つの棒は各病院のQI値を示しています

